

かもう公民館 図書室だより

平成25年度 2月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

2月 (如月 きさらぎ)

2月4日は立春。まだまだ寒さの残る季節ですが、暦の上では春が始まり、梅の花がほころび出しているところもあるのでは？
蒲生では、2月23・24日に蒲生市が開かれます。賑わう人々の活気や立ち並ぶ植木にも、春の訪れを感じることができるかも知れません。



●2月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

開室日：火～日曜日
(月曜・祝日は休室)
開室時間：9:00～17:00
(12:00～13:00は休室)
貸出冊数：図書5冊・雑誌2冊
貸出期間：15日間

始良市立図書館ホームページ
<http://lib-aira.jp/>

今月の特設展示コーナー

今回は日本近代文学館の『名著復刻全集』をご紹介します。日本の近代文学の初版本を復刻したもので、当時の装丁や用紙等の素材にこだわり、原本に近い形で作られています。与謝野晶子の「みだれ髪」は、藤島武二氏が装丁デザインを手がけ、数々の情熱的な作品に華を添えています。

現代の本とは、内容も装丁も違った趣のある復刻版。ぜひ手に取って、実感してみてください。

(左から)「浮雲」「吾輩は猫である」「すみだ川」「みだれ髪」他多数



新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

「大江戸ドクター」 和田はつ子 著



人が病むのは、忘れぬ罪、悔いる過去の代償か。幕末の江戸時代、心身の病に苛まれる人々を救うために奔走する、蘭方医をめぐる人情物語。

戦後ずっと封じ込められてきた愛国心。「国を愛する」とはどういうことか、その根源的な問いを考察しつつ、日本人の失いかけた誇りを取り戻す一冊。



「日本人はいつ好きになったのか」
竹田恒泰 著

「神さまがやどるお掃除の本」 きさいち登志子 監修



部屋をキレイに片づけることで、家にもやどる八百万の神さまの守護力をパワーアップ。幸福の神さまを呼ぶためのお掃除術を、エリア別にご紹介する一冊。

一般書

「黒田官兵衛 智謀の戦国軍師」 小和田哲男
「黒田官兵衛 小説集」 末國善己 編
「人に強くなる極意」 佐藤優
「羊毛フェルトで作る 絵本のマスコット」 須佐沙知子
「疾風ロンド」 東野圭吾
「潮鳴り」 葉室麟

児童書

「かいけつゾロリ」 原ゆたか
「まほうのランプ〜ツ」 加来耕三 監修
「島津義弘」

芥川賞・直木賞&絵本屋さん大賞が決定！

※その他、多数あたらしい本が入っています。

第150回芥川賞・直木賞と、第6回絵本屋さん大賞が決定しました。

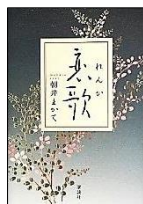
予約も受け付けておりますので、お気軽にどうぞ。

芥川賞



「穴」
小山田浩子

直木賞



「恋歌」
朝井まかて



「昭和の犬」
姫野カオルコ

絵本屋さん大賞



☆1位☆
「りんごかもしれない」
ヨシタケシンスケ
2位 「からすのおかしやさん」
かこさとし
3位 「しろくまのパンツ」
tupera tupera